区役所・市民館・図書館の主な可能性と課題

「可能性と課題マップ」にまとめられた各施設の可能性と課題の一部をご紹介します！
他にも多くのご意見をいただきました。ご協力いただきありがとうございました！

施設	区分	内容
区役所	可能性	物品を保管する倉庫などの場所があると良い / 選挙で会議室が使えなくなる事態を防ぐための工夫が欲しい /多目的ホールの外からの視認性を上げるべき / カフェ併設の交流スペースが欲しい
	課題	区役所の構造が複雑でわかりにくい / 母子相談室のフロアが暗い / 福祉の相談室のプライバシーの配慮が必要 / 休憩スペースが不足している / 駐車場が少ない
市民館	可能性	カフェのようにくつろげる場所が欲しい / 学生が勉強できる場所を増やしたい / 音の出せるサークルの部屋が増えると良い / 調理室を通じて未来志向の食のデザイン空間を創出したい
	課題	暗い / 内部の活動が見えない / 動線や居室レイアウトがわかりにくい / パンフレットが多すぎて情報過多 / 情報コーナーへアクセスしにくい / 予約システムの使い勝手が悪い
図書館	可能性	カフェで本を読みたい / 緑の中にある図書館は素敵 / 公園の中に図書館を建設してほしい / 市民がアクセスしやすい場所に郷土資料を / 他の図書館との連携強化
	課題	狭い / 学習コーナーが通路の脇にあり集中しづらい / 閲覧席が満席で居場所が少ない / 子ども向けのスペースが狭い / 子ども用の机の約束事が多すぎる / バックヤードが狭い
まち・共通	可能性	元の地形の起伏を活かす / まちにミストや木陰があると良い / 車いすで移動しやすいまち / 若い人の居場所
	課題	北口に行くきっかけがない / 北口は自動車中心になっている / 歩道が狭い / 坂が多い

ワークショップを終えた参加者の皆様の声の一部をご紹介します！

- こういった市民ワークショップは初めて参加しましたが、とても楽しかったので、今後もワークショップを開催してほしい。
- ワークショップで出た意見が必ず反映されるとは思わないけれど、市民の意見・声をまちづくりに活かそうという取り組みがとても素敵だと思う。
- 実際にまち歩きをしたからこそ出た考えもあったし、「こうなったら」といった視点で見るようになった。
- 今回限りではなく、参加した皆さんと引き続き交流したいです！！今回でお別れなのが残念！！
- グループの人と楽しく、世代を超えて話したり決めることができ、とても楽しかったです。またこのようなワークショップがあったら参加したいです。

発行・お問い合わせ 川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課（TEL：044-200-1981）

Vol.3
2026（令和８）年10月発行

新百合ヶ丘駅北側地区の区役所・市民館・図書館について考える 市民共創ワークショップ

川崎市 NEWSLETTER

つむぐ、つなぐ、新百合ヶ丘のこれから。
～わたしたちの記憶を、未来のシビックゾーンへ～

最終回「未来への地図と言葉をつむごう」を開催しました！

「新百合ヶ丘駅北側地区まちづくりの基本的考え方」をもとに、新百合ヶ丘地区の公共施設のあり方を考えるワークショップの第３回（最終回）を2026年９月26日（土）に麻生区役所で開催しました。

本ワークショップは新百合ヶ丘の魅力を再発見し、多様な人々が共存する公共施設の将来像について検討するものです。「つむぐ、つなぐ、新百合ヶ丘のこれから。～わたしたちの記憶を、未来のシビックゾーンへ～」をテーマに、区民の皆様の記憶を「まち」の記録へと結び付け、これからの公共施設のあり方について検討することを目的としています。第３回（最終回）の今回は「未来への地図と言葉をつむごう」をテーマに、36名の方にご参加いただきました。



第３回（最終回）の目的と内容

第１回のワークショップでは、聞き書きを通して新百合ヶ丘でつむがれてきた記憶を参加者間で共有しました。第２回では、まち歩きを通じて、新百合ヶ丘の場所やそこでの人々の過ごし方の観察を行いました。

最終回にあたる第３回は、第２回で作成した地図を編集し各施設の可能性と課題を整理しました。その後、新百合ヶ丘のまちや新しい施設で「やりたいこと」は何か考え、グループごとに議論しながらコンセプトマップにまとめました。

「やりたいこと」を起点に、地域にとって重要な場所や機能を共に想像する、非常に貴重な機会となりました。

「可能性と課題マップ」の完成

第２回で行ったまち歩きでの気付きを可能性と課題に地図上で整理しました。

まちと施設の未来を考える

まち歩きを踏まえつつ、まちや施設で「やりたいこと」を付箋に書き出しグループ内で議論しました。

「やりたいことマップ」の完成と全体共有

付箋に書き出した「やりたいこと」をグループごとに工夫しながらコンセプトマップにまとめました。

各グループの「やりたいことマップ」とご意見の一部をご紹介します！

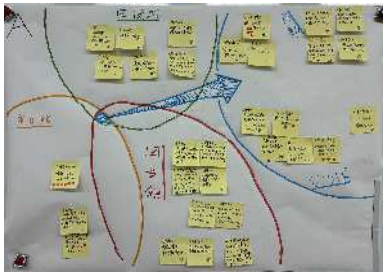
区役所　図書館　市民館　屋外空間　その他

A班

区役所の手続きを効率よくしたい

雨にぬれずに歩きたい

各施設に共通することに注目!!



屋内外問わず気軽に訪れられる街に!!

本格的な音楽ホールで演奏したい

日常のなかで気軽にアートに触れたい

B班

まち全体でフェスを開催したい

区役所に麻生区のおみやげ販売スペースを

若者・子どもの視点も重視!!



音楽などの芸術に出会えるまちに!!

コーヒーをお供にリラックスしながら本を読みたい

大学などとも連携しながらオペラやバレエもやってみたい

C班

開放的な空間を活かし、多様な居場所で気軽に集まりたい

色々な取組に気軽に参加したい

新たな発見・出会いが生まれるまちに!!



様々な「つながり」を大事にしたい!!

本や人との出会いを通じて様々な知見につながりたい

様々な人・情報・取組と出会い・つながりたい

D班

駅からアクセスしやすいオープンスペースでピクニックがしたい

普通の人が小さくチャレンジできる仕組みづくり

時代に対応しながら改善し続けられるまちに!!



ここに行けば「様々な人や活動に出会える」という場所に!!

ゆったりと過ごしながら、ガラス越しの光の中で本を読みたい

活動が見えたり、体験を共有したりできる場所にしたい

当日の様子



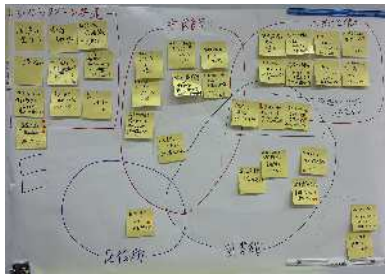


E班

親や大人も子どもと遊べる場所を

屋外に座れる場所が欲しい

シビックゾーンを一つの大きな公園に!!



多世代での学びと遊びの充実を!!

カフェで会議や談話会を行いたい

ふるさと緑地を活用し多世代が訪れたくなる場にしたい

F班

手続きや相談はプライバシーを確保しつつ待ち時間なく行いたい

徒歩でスムーズに移動したい

活動の「見える化」と「憩い」を大切に!!



様々な活動が見えることで人がつながるまちに!!

本を読みながらカフェでまったりしたい

外から見えるワークスペースでミーティングしたい

G班

おいしい食堂のある区役所でランチをしたい

「得意」・「好き」を持ち寄って出会い、交流したい

ファミリーとソロ活のある一日を想像!!



人と人との繋がりが生まれるまちに!!

小さい子どもを遊ばせながらその横のカフェでゆっくりしたい

市民の活動を屋外からでも見たい、感じたい